

## モニタリングサイト1000 2006年繁殖期調査 ー速報ー

モニタリングサイト1000にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、2006年の繁殖期には、215名の方にご協力いただき、31都道府県の合計135地点で調査を行なうことができました(表1, 図1)。記録された鳥類は166種にのびりました。昨年との結果とあわせると211地点の調査を終えたこととなります。まだまだ調査を開始したばかりではありますが、今年の調査状況および昨年の成果とあわせて見えてきたことを以下にまとめます(一部未入力等のため、結果・集計に反映されていない場合がございます、ご了承ください)。

### 調査地の概要と調査状況

調査地の環境を大きく森林と草原に分けると、今年は森林が111か所、草原が24か所だった。昨年度の調査地とあわせると森林を177か所、草原を34か所調査したことになる。東北地方や九州の一部には調査があまり行なわれていない地域もあるが、おおよそ全国を調査することができている。

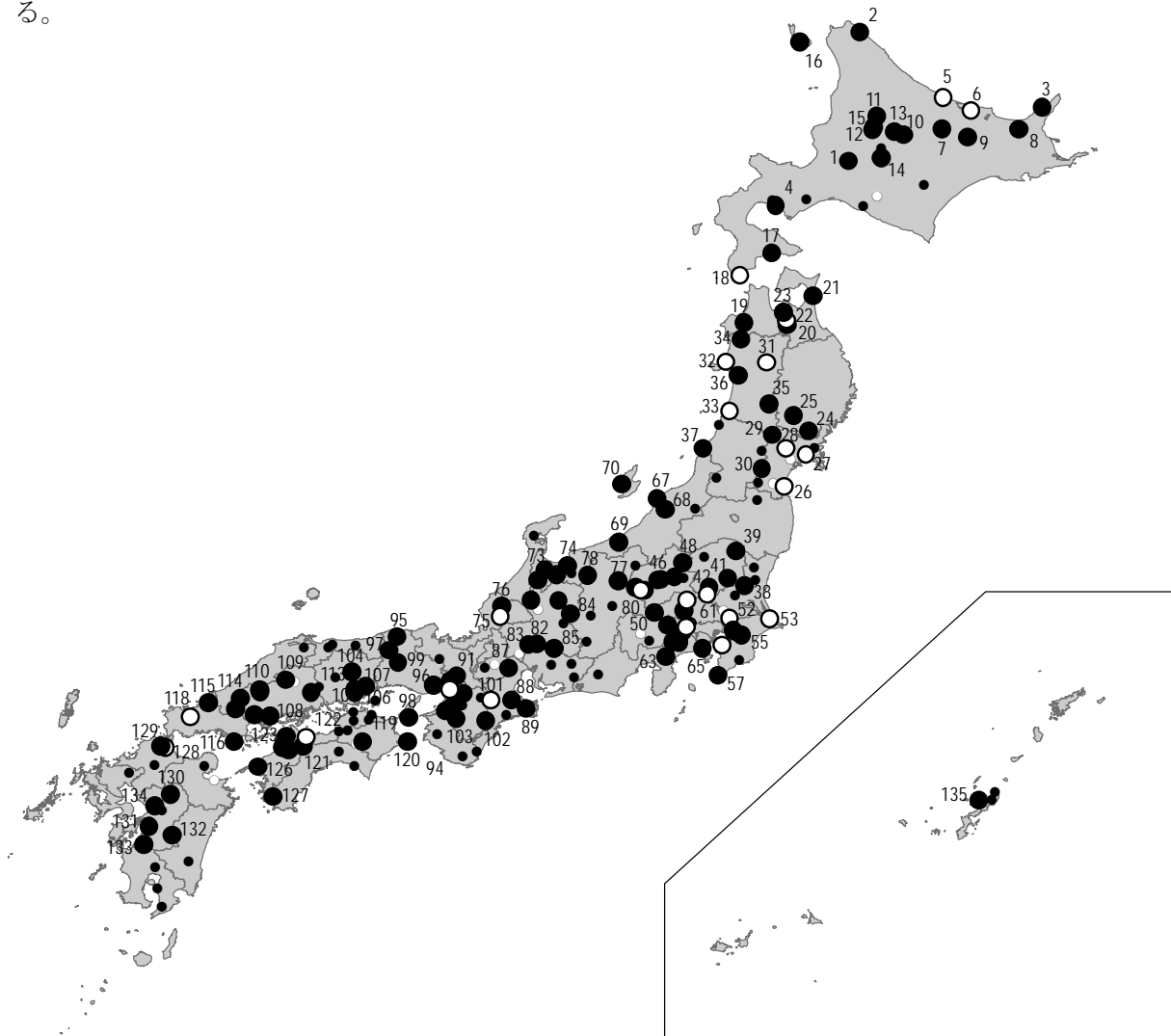


図1. 調査地の分布。番号は表1に対応。●が森林、○が草原の調査地を示す。番号のない小さな丸は、昨年度実施した調査地を示す

表1. 2006年のモニタリングサイト1000 森林と草原の調査の調査コースと鳥の出現状況

No	都道府県	コースNo	調査コース名	環境	種数	踏査	No	都道府県	コースNo	調査コース名	環境	種数	踏査
1	北海道	100003	桂沢湖	森林	25	6	69	新潟県	100416	正善寺ダム奥	森林	32	6
2	北海道	100012	上猿払	森林	29	6	70	新潟県	100418	沢根五十里	森林	19	6
3	北海道	100016	岩尾別台地	森林	15	6	71	富山県	100093	八尾(猿倉山)	森林	15	6
4	北海道	100255	有珠善光寺	森林	29	6	72	富山県	100470	縄ヶ池	森林	25	6
5	北海道	100262	コムケ原生花園	草原	38	6	73	富山県	100472	頼成の森	森林	23	6
6	北海道	100263	佐呂間別川	草原	29	6	74	富山県	100473	片地の池	森林	29	6
7	北海道	100265	十八号沢川	森林	28	6	75	福井県	100358	部子山	草原	21	4
8	北海道	100266	斜里岳	森林	11	6	76	福井県	100362	永平寺大仏線	森林	24	6
9	北海道	100267	チミケツブ	森林	28	6	77	長野県	100107	林道水晶線	森林	24	6
10	北海道	100275	姿見の池	森林	10	6	78	長野県	100268	烏帽子岳ブナ立尾根	森林	21	4
11	北海道	100276	南丘貯水池	森林	31	6	79	長野県	100454	1000m林道	森林	27	6
12	北海道	100277	雨粉	森林	29	6	80	長野県	100455	発地	草原	31	6
13	北海道	100278	21世紀の森	森林	21	6	81	岐阜県	100345	高山市城山公園	森林	18	6
14	北海道	100279	布部	森林	33	6	82	岐阜県	100346	須衛	森林	18	6
15	北海道	100280	春光台	森林	19	6	83	岐阜県	100347	金華山	森林	26	6
16	北海道	100433	杓形・神居林道	森林	19	6	84	岐阜県	100348	濁河温泉	森林	15	6
17	北海道	100439	函館山	森林	16	6	85	岐阜県	100350	陶史の森	森林	21	6
18	北海道	100443	白神岬	草原	31	6	86	岐阜県	100351	白山・白川自然休養	森林	19	6
19	青森県	100447	岩木山岳登山道	森林	25	6	87	三重県	100311	朝明溪谷	森林	17	6
20	青森県	100462	鳶野鳥の森	森林	34	6	88	三重県	100314	松阪ちとせの森	森林	24	6
21	青森県	100463	陸奥横浜(泊林道)	森林	27	6	89	三重県	100315	大床谷	森林	20	6
22	青森県	100464	田代平	草原	18	6	90	大阪府	100383	岩湧山	森林	28	6
23	青森県	100465	下折紙沢	森林	25	6	91	大阪府	100384	本山寺	森林	27	6
24	岩手県	100031	高野	森林	21	6	92	大阪府	100385	箕面鳥獣保護区	森林	20	6
25	岩手県	100370	尿前溪谷つぶ沼コー	森林	26	6	93	大阪府	100386	淀川中津	草原	15	6
26	宮城県	100320	山元町牛橋開拓地	草原	27	6	94	大阪府	100387	和泉葛城山ブナ林	森林	24	6
27	宮城県	100321	旧北上川下流	草原	25	6	95	兵庫県	100256	三川山	森林	33	6
28	宮城県	100322	荒谷	草原	29	6	96	兵庫県	100257	六甲山周辺	森林	28	6
29	宮城県	100323	荒雄岳観光道路	森林	27	6	97	兵庫県	100258	氷ノ山坂ノ谷	森林	26	6
30	宮城県	100349	二口林道	森林	27	6	98	兵庫県	100259	諭鶴羽山上田谷	森林	15	6
31	秋田県	100390	奥森吉ノ口川上谷地	草原	19	6	99	兵庫県	100260	峰山高原	森林	23	6
32	秋田県	100392	県立短大農場牧草地	草原	27	6	100	奈良県	100308	矢田丘陵	森林	22	6
33	秋田県	100393	冬師湿原	草原	24	6	101	奈良県	100309	曾爾高原	草原	24	6
34	秋田県	100397	岳岱自然観察教育林	森林	18	2	102	奈良県	100310	大台ヶ原	森林	22	6
35	秋田県	100398	山内大松川大倉沢	森林	24	6	103	和歌山県	100273	和歌山県高野山	森林	32	6
36	秋田県	100399	大滝山自然公園	森林	25	6	104	岡山県	100281	本山寺	森林	24	6
37	山形県	100051	温海	森林	27	6	105	岡山県	100282	備前市屏風岩(仮)	森林	22	6
38	茨城県	100253	佐白城趾	森林	16	6	106	岡山県	100283	龍ノ口山	森林	22	6
39	栃木県	100420	板室	森林	26	6	107	岡山県	100285	岡山南部	森林	14	6
40	栃木県	100422	戦場ヶ原	草原	21	6	108	広島県	100342	灰ヶ峰 栃原線	森林	26	6
41	栃木県	100423	井頭公園	森林	20	6	109	広島県	100353	藤兼(神之瀬川)	森林	30	6
42	栃木県	100424	太平山	森林	18	6	110	広島県	100374	臥龍山	森林	22	6
43	栃木県	100425	渡良瀬遊水地	草原	25	6	111	広島県	100375	(宮島)巖島	森林	23	6
44	群馬県	100306	榛名湖	森林	29	6	112	広島県	100376	豊平龍頭山	森林	28	6
45	群馬県	100343	赤城山	森林	23	6	113	広島県	100377	川井谷(藤尾川)	森林	18	6
46	群馬県	100344	伊香保森林公園	森林	35	6	114	広島県	100378	十方林道	森林	20	6
47	群馬県	100381	八風平	森林	21	6	115	山口県	100294	熊田溜池	森林	21	6
48	群馬県	100382	三平峠	森林	10	6	116	山口県	100295	宇佐郷	森林	15	6
49	埼玉県	100337	埼玉県越生	森林	23	6	117	山口県	100297	牛島	森林	21	6
50	埼玉県	100338	大滝・栃本広場	森林	21	6	118	山口県	100298	秋吉台	草原	11	6
51	埼玉県	100339	熊谷・大麻生	草原	28	6	119	徳島県	100249	剣山	森林	24	6
52	千葉県	100270	手賀沼(岩井)	草原	24	6	120	徳島県	100252	伊島	森林	17	6
53	千葉県	100271	笹川	草原	21	6	121	愛媛県	100324	石鎚山	森林	17	6
54	千葉県	100301	花見川	森林	17	6	122	愛媛県	100325	瓶ヶ森	草原	10	6
55	千葉県	100302	泉自然公園	森林	29	6	123	愛媛県	100326	高縄山	森林	23	6
56	千葉県	100303	木更津小櫃川河口	草原	11	6	124	愛媛県	100327	皿ヶ峰	森林	23	6
57	千葉県	100304	館山野鳥の森	森林	23	6	125	愛媛県	100328	愛媛県総合運動公園	森林	22	6
58	東京都	100485	高尾山	森林	29	6	126	愛媛県	100329	諏訪崎自然休養林	森林	20	6
59	東京都	100486	三頭山	森林	28	6	127	愛媛県	100330	篠山	森林	22	6
60	東京都	100487	狭山丘陵	未選択	23	6	128	福岡県	100340	平尾台	草原	19	6
61	東京都	100488	多摩川高月町	草原	35	6	129	福岡県	100341	道原	森林	29	6
62	神奈川県	100084	津久井町鳥屋	森林	22	6	130	熊本県	100286	菊池溪谷	森林	24	6
63	神奈川県	100316	箱根町(湖尻)樹木園	森林	21	6	131	熊本県	100289	八代市民野鳥の森	森林	25	6
64	神奈川県	100317	検丸丸稜線部	森林	19	6	132	熊本県	100291	市房山	森林	23	不明
65	神奈川県	100318	円海山・瀬上沢	森林	30	6	133	熊本県	100292	大関山	森林	17	6
66	神奈川県	100319	丹沢川掛	森林	24	6	134	熊本県	100478	立田山	森林	21	6
67	新潟県	100412	角田山	森林	22	6	135	沖縄県	100477	古宇利島	森林	18	6
68	新潟県	100413	月岡林道	森林	30	6							

## 解析の方法

まず、2006年に実施された調査地について、都道府県ごとに確認された種数をまとめた。モニタリングサイト1000の調査では、調査地の左右50m、幅100mの範囲を調査範囲としているが、この集計では、調査範囲外の鳥も含めて記載した。

次に2005年に調査が行なわれた調査地もあわせて5回以上調査が行なわれた場所を対象に、森林と草原それぞれについて、鳥類相に地域的な差があるかどうかについて解析した。鳥類相を指標するものとして、出現率（対象地域の確認調査地数÷対象地域の全調査地数）の上位種および優占度（ある種の調査地での個体数÷調査地の全種の個体数合計を対象地域で平均したもの）の上位種をもちいた。個体数は、5回ないし6回行なったセンサスのうちの成鳥の最大個体数を用いることにした。地域区分は、一般的な行政の地域区分によったが、森林の調査では、中国地方と四国地方は調査地数が少なかったため、中四国としてあわせて扱い、沖縄は一般に九州として区分されるが、沖縄の鳥類相は他地域と明らかに異なるので、分けて扱った。草原の調査はさらに調査地数が少ないので、関東と中部を統合し、関西と中四国も統合した。九州と沖縄は調査地点が極めて少なかったため、今回は解析の対象とはしなかった。

## 結果および考察

### 1. 出現種

表2に各種の道府県別（以下 県とする）の鳥類の記録状況をまとめた。135地点で調査を実施した結果、合計166種を記録した。調査コース外の記録も含んでいるため、海岸の調査地では、海鳥も記録された。また、記録された県は少なかったが、ハチクマ、オオタカ、ハイタカなどのタカ類も記録された。ただしラインセンサス法はタカ類を把握するのに適した方法ではないので、この結果はタカ類の分布を正しく表したのではないだろう。また、記録種数は北海道で110種と圧倒的に多かったが、調査地点数も多いので、この点については何ともいえない。

コゲラ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、メジロは調査を行なった31件すべてで記録された。また、ホトトギス、ヤマガラ、カワラヒワは1県を除くすべての県で、キジバト、キビタキ、ホオジロ、カケス、ハシブトガラスは2県を除き記録された。この結果は昨年と同様であり、これらの種は日本に広く分布している種と考えて良いだろう。

### 2. 各地域の鳥類相の違い

地域ごと、環境ごとに鳥類相の違いをみるために、地域ごとに記録された種の出現率と優占度を計算し、その比較を行なった。

#### 1) 森林の鳥類相の違い

森林の調査地の地域ごとの出現率の上位種の出現状況を表3に、優占度の上位種の出現状況を表4に示した。コルリやアカハラの出現率が高いこととセンダイムシクイやゴジュウカラ、アオジの優占度が高いことが北海道の特徴としてあげられ、他地域で優占度の高いヒヨドリの優占度が低いのも特徴だった。また、サンコウチョウとアカヒゲが多いことが沖縄の特徴としてあげられた。

その他の地域的な特徴としては、出現率ではアオゲラやホトトギスが、優占度ではヤマガラが西日本で高い傾向もあった。アオゲラやヤマガラは常緑広葉樹への依存度が高いことがその

表2. 2006年のモニタリングサイト1000 森林と草原の調査で記録された鳥類. 数字は記録地点数

調査地数	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	福井	長野	岐阜	三重	大阪	兵庫	奈良	和歌山	岡山	広島	山口	徳島	愛媛	福岡	熊本	沖縄					
合計種数	110	56	33	61	56	27	16	59	47	47	52	57	52	47	45	34	63	33	34	32	44	45	32	34	56	40	39	46	38	43	18					
カイツブリ	1		1																																	
カンムリカイツブリ								2	1	1	4	1			1																					
クマドリ	1																																			
サシカノゴイ								1																												
ヨシゴイ								1		1																										
ゴイサギ								2		3				1											1											
ササゴイ																																				
アササギ																																				
タイサギ																																				
チヨウサギ																																				
コサギ																																				
クロサギ																																				
アオサギ	3	1		2	3						3	1	4	1	2		1	4	1	1				2	1	1	1	1				1				
オシドリ		1									1														2	1	1	1	1							
マカモ	4										2														1											
カルガモ	1	1		3	2	1				1	4	1	2	1	1		1	1						2												
コガモ	1		1																																	
ヨシガモ	1																																			
オカヨシガモ	1																																			
ヒトリガモ	1																																			
オナガガモ	1																																			
ハシロガモ	1																																			
キンクロハジロ	1																																			
スズガモ	1																																			
カワアイサ	1																																			
ミサゴ	2			1							1														2											
ハチクマ	1	1																																		
トビ	8	1		3	4				2	1	1	1	2	3		1	2	1	1	1				2	1	1	1	1	1							
オシロコシ	2																																			
オオカワ				2																																
ハイタカ	1																																			
ノスリ			2	1		1		1		1							2																		1	
サシバ																																				
チュウヒ																																				
ハヤブサ	1																																			
チヨウゲンボウ																																				
エゾノオオウ	2																																			
ヤマドリ																																				
キジ				1	3	1	1	2	2	2	2	1		2	2		1	1																	2	
ハシ																																				
オオバン																																				
コサドリ	1																																			
メダイチドリ	1																																			
キヨウジョウギ																																				
トウネン	1																																			
ハシジギ	1																																			



表2. 2006年のモニタリングサイト1000 森林と草原の調査で記録された鳥類. 数字は記録地点数

	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	福井	長野	岐阜	三重	大阪	兵庫	奈良	和歌山	岡山	広島	山口	徳島	愛媛	福岡	熊本	沖縄		
モズ	4	2	1	4	3	1		2																									
ヒシジヤク																																	
カワガラス	1	1																															
ミソサザイ	6	2		1	1																												
カヤクグリ	1																																
コサトリ	3	1																															
ノゴマ	3																																
コルリ	12	3		1																													
ルリビタキ	2																																
ノビタキ	3																																
ノビヨドリ	1							1																									
トラツグミ	3	1			1																												
トビ	6	3		1	4	1																											
クロツグミ	11	3			2																												
アカハラ																																	
シロハラ																																	
ツグミ																																	
ヤブサメ	12	3	1	2	3	1		1	2																								
ウゲイヌ	15	5	2	5	6	1		1	5	5	3	6	4	5																			
オオセウカ																																	
エビセシニユウ	2																																
マキノセシニユウ	2																																
コシギキリ	3				2	2																											
オオヨシキリ	2				3	2																											
オホソシキリ	4	1																															
エゾムシクイ	11	3	1	2	2																												
センダイムシクイ	2				1																												
キクイタタキ																																	
セウカ	12	4	2	2	4	1		1	3	4	2	1	2	1	3	3	1	3	5	2	3	4	2	1	4	6	3	1	1	3	1		
キビタキ	9	2		2	4	1																											
オオトリ																																	
エビタキ																																	
コサメビタキ	4				1	1		1																									
サンコウチョウ																																	
エチガ	6	1	2	2				2	2		3	2	1	2	2	3	1	4	2	2	3	5	1	1	4	4	2						
ハブトビガ	7																																
コカラ	2	4	1	1	2																												
ヒカラ	12	4	4	2	3																												
ヤブカラ	1	4	2	2	4	1		1	1	3	2	2	5	3	2	1	2	4	2	4	5	2	1	4	5	3	1	1	5	1	3		
シジュウカラ	8	4	2	4	4	1		4	4	3	3	4	5	3	3	2	3	5	3	4	5	2	1	4	7	3	1	1	6	2	5		
コシユウカラ	7	3		2	2																												
キハシリ	4																																
メジロ	2	2	1	2	1	1		2	3	3	3	4	4	4	3	1	2	3	2	4	4	2	1	4	6	2	1	3	1	4	1		
ホホジロ	6	3	2	4	3	1		1	5	4	3	2	4	4	4	2	2	3	2	3	3	4	1	4	4	2	2	2	2	2	2		
コシユリン																																	
ホホアカ	1				1	2																											
ノゾコ																																	
アホジ	13	4			2																												
クロジ	4				2																												

表2. 2006年のモニタリングサイト1000 森林と草原の調査で記録された鳥類. 数字は記録地点数

	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	福井	長野	岐阜	三重	大阪	兵庫	奈良	和歌山	岡山	広島	山口	徳島	愛媛	福岡	熊本	沖縄	
オオジュリン	2																															
カワラヒロ	13	3	2	4	2	1	1	4	3	2	5	3	1	3	3	1	2	3	1	4	3	1	1	2	4	2	1	3	2	3		
マヒロ	1	1										1															1					
キンザンマシコ	1																															
イヌカ	2																															
ハニマシコ	6																															
ウソ	3	2	2	1	4			1	1			2	1	3	3	2	3	1	2	3	3	1	1	2	3	1	1	1	3			
イカル	3	2	2	1	4			1	4	1		2	1	3	3	2	3	1	2	3	3	1	1	2	3	1	1	1	3			
シメ	4	1																														
ニユウチイヌズメ	8						1																									
ヌズメ			1	3				3	1	2	6	2	2	1	2			1		2		1		2	1			1	1	2	1	
コムクドリ	2			1	1											1																
ムクドリ	1	1	1	3	1			2		2	4	2	2	1		1			1									1	1	3		
カケス	3	3	1	1	4	1		1	1	1	2	2	2	2	1	2	3	3	1	3	4	2	1	2	5	1	1	4	1	3		
オナガ				2				1	1			1																				
ハシホリガラス	10	2	1	4	2	1	1	3	3	2	6	1	2	3	2	2	3	3	2	2	2	2	2	3	2	2	1	2	2	2	2	
ハシホトガラス	10	4	2	4	3		1	5	4	2	4	3	2	4	3		2	5	3	3	4	3	1	3	5	3	1	5	2	4	1	
コジュケイ							1		2	1	1	3	2					3	1	1		1		1	1	1		1	1	3		
トハト												1													1							
カビチヨウ										2		2	3												1							
ソウシチヨウ												2	2								2		1		1		1					2

表3. 森林の鳥類の出現率上位の鳥の生息状況. 出現率の高い種を濃いメッシュで示した

	北海道	東北	関東	中部	関西	中四国	九州	沖縄
調査地点数	19	17	28	29	22	38	13	4
キジバト	73.7	64.7	64.3	72.4	50.0	57.9	92.3	50.0
ホトトギス		29.4	53.6	37.9	68.2	50.0	61.5	
アオゲラ		17.6	28.6	44.8	50.0	55.3	69.2	
コゲラ	26.3	64.7	71.4	82.8	77.3	63.2	84.6	50.0
ヒヨドリ	52.6	82.4	85.7	79.3	81.8	73.7	92.3	100
コルリ	73.7	17.6	28.6	27.6	13.6	5.3		
アカハラ	63.2	11.8	21.4	10.3	4.5	5.3		
ヤブサメ	57.9	41.2	39.3	65.5	45.5	52.6	46.2	
ウグイス	63.2	64.7	92.9	75.9	77.3	86.8	92.3	75.0
センダイムシクイ	68.4	35.3	35.7	41.4	18.2	21.1	7.7	
キビタキ	78.9	70.6	67.9	79.3	59.1	81.6	38.5	25.0
オオルリ	63.2	58.8	42.9	69.0	77.3	65.8	38.5	
サンコウチョウ		17.6	7.1	27.6	22.7	26.3	30.8	75.0
ヒガラ	63.2	41.2	46.4	51.7	45.5	34.2	23.1	
ヤマガラ		76.5	71.4	75.9	90.9	81.6	84.6	25.0
シジュウカラ	57.9	88.2	92.9	82.8	72.7	81.6	100	100
メジロ	5.3	52.9	78.6	62.1	81.8	68.4	46.2	100
ホオジロ	26.3	82.4	71.4	82.8	77.3	65.8	69.2	
アオジ	73.7	17.6	14.3	10.3	4.5		15.4	25.0
カワラヒワ	63.2	47.1	46.4	51.7	36.4	55.3	61.5	
カケス	5.3	52.9	32.1	51.7	59.1	47.4	69.2	
ハシブトガラス	57.9	58.8	64.3	58.6	68.2	47.4	84.6	75.0

表4. 森林の鳥類の優占度上位の鳥の生息状況. 優占度の高い種を濃いメッシュで示した

	北海道	東北	関東	中部	関西	中四国	九州	沖縄
調査地点数	19	17	28	29	22	38	13	4
キジバト	2.9	2.7	2.3	2.4	1.6	2.5	4.7	3.1
コゲラ	0.7	1.7	2.8	2.7	3.6	2.6	3.8	1.5
サンショウクイ		0.6	0.3	2.3	0.2	0.1	0.9	4.1
ヒヨドリ	2.8	10.0	10.4	11.1	13.3	10.5	8.7	14.7
アカヒゲ								5.4
コルリ	3.2	1.2	1.4	1.4	0.5	0.3		
ウグイス	5.9	4.0	8.5	4.5	8.2	9.3	11.1	10.0
センダイムシクイ	8.1	1.4	1.1	1.2	0.8	1.5	0.3	
セッカ							0.3	3.6
キビタキ	5.3	6.3	2.5	5.0	2.3	5.6	1.4	1.3
オオルリ	2.0	3.3	1.2	2.6	4.3	3.6	1.8	
サンコウチョウ		0.4	0.2	0.6	0.7	0.9	0.9	6.8
エナガ	0.7	1.5	1.6	3.1	4.3	2.4	5.4	
ヒガラ	2.8	1.2	3.8	3.6	3.2	3.0	1.0	
ヤマガラ		3.1	3.7	3.6	5.9	5.3	5.8	1.8
シジュウカラ	2.9	9.7	7.8	4.6	4.8	5.5	6.7	9.4
ゴジュウカラ	6.6	0.8	0.4	1.3	0.6	1.1	0.2	
メジロ	0.1	3.9	8.6	4.0	7.1	6.6	2.8	18.8
ホオジロ	0.9	5.7	3.6	4.6	4.9	4.6	6.4	
アオジ	8.6	0.4	0.2	0.1	0.1		0.8	1.3
カワラヒワ	2.3	3.0	1.2	2.2	2.4	4.0	4.1	
カケス	0.1	3.4	1.7	3.7	1.9	3.1	3.2	
ハシブトガラス	4.2	3.0	4.8	1.9	2.8	2.0	6.1	6.3
ソウシチョウ			1.7	0.2	0.4	0.9	4.5	

原因として考えられるが、ホトトギスについてはよくわからない。ホトトギスの宿主であるウグイスは、全国的に優占度が高かったものの、東北地方と北海道では他地域よりやや低かったので、そのあたりが影響している可能性もある。また、全国的に多いものの、ハシブトガラスの出現率は特に九州、沖縄で高かった。草原での出現率も西日本で高かった。ハシブトガラスは英明がJungle Crowであることからわかるように、南方の森林起源のカラスといわれている。現在、ハシブトガラスは生ゴミを食物として都市で増加しているためにあまり「南方の森林」というイメージはないが、都市以外の「自然な場所」で見た場合にはこのような出現率の偏りがあり、それはこの鳥の起源を示しているのかもしれない。



表5. 草原の鳥類の出現率上位の鳥の生息状況.  
出現率の高い種を濃いメッシュで示した

	北海道	東北	関東中部	関西中四国
調査地点数	4	9	10	7
カルガモ		44.4	60.0	
トビ	75.0	33.3	20.0	
キジ	25.0	55.6	70.0	57.1
キジバト	75.0	88.9	50.0	57.1
カッコウ	25.0	77.8	20.0	14.3
ヒバリ	50.0	55.6	80.0	71.4
ツバメ	25.0	77.8	80.0	57.1
ハクセキレイ	75.0	55.6	30.0	14.3
ヒヨドリ	50.0	88.9	40.0	42.9
モズ	25.0	88.9	70.0	28.6
ノビタキ	75.0		10.0	
ウグイス	50.0	77.8	60.0	85.7
オオヨシキリ		66.7	80.0	14.3
セッカ			70.0	42.9
ホオジロ	75.0	33.3	50.0	57.1
アオジ	75.0	55.6		
カワラヒワ	100	77.8	50.0	42.9
スズメ	25.0	44.4	90.0	42.9
ムクドリ		77.8	70.0	42.9
ハシボソガラス	100	44.4	80.0	57.1
ハシブトガラス	25.0	66.7	60.0	71.4

表6. 草原の鳥類の優占度上位の鳥の生息状況.  
優占度の高い種を濃いメッシュで示した

	北海道	東北	関東中部	関西中四国
調査地点数	4	9	10	7
カルガモ		1.1	5.0	
キジ	0.6	0.7	4.9	1.8
トウネン	7.4			
ヒバリ	2.5	3.5	5.1	8.6
ツバメ	0.1	3.5	5.8	9.8
モズ	1.4	5.5	7.0	0.4
ノビタキ	7.1		0.6	
ウグイス	6.4	3.4	2.8	20.2
コヨシキリ	4.5	5.7	2.7	
オオヨシキリ		13.0	9.2	0.4
セッカ			4.5	7.0
ホオアカ	1.3	4.2	1.7	2.1
アオジ	4.7	1.6		
カワラヒワ	9.8	4.0	1.7	3.1
スズメ	0.6	4.2	10.1	15.3
ムクドリ		10.9	9.8	0.9

## 2) 草原の鳥類相の違い

草原は調査地点数が少なく、地域区分を統合したしまったために、森林よりも傾向が見難くなくなってしまったところもあるが、北海道ではトビ、ノビタキの出現率が高いことが特徴だった。トウネンの優占度も高かったが、これは1地点の優占度が極めて高かったために生じたことで、北海道の特徴を示しているとはいえない。またハクセキレイ、アオジ、カワラヒワが北の方が出現率が高い傾向があった。逆に、ヒバリ、ツバメ、スズメは南の方が優占度が高い傾向があった。コヨシキリ、オオヨシキリ、セッカをみると、コヨシキリは北方で優占度が高く、オオヨシキリが中央部で、セッカが南方で優占度が高いという違いが見受けられた。今後調査地点が増えれば、もう少し、草原性鳥類の状況が見えてくるかもしれない。

2006年の調査では、以下の皆さま（敬称略、順不同）にご協力いただきました。ありがとうございました

阿部誠一、伊藤恭博、井上幹男、羽田収、遠藤裕久、奥村和弘、奥野俊博、横道哲士、横堀武、岡本良平、下土居知子、加賀谷幸男、河藤昌子、梶本恭子、樺沢修司、関野祥子、舘憚二、岩井清陸、岩崎健二、岩崎弘典、岩田悟、岩尾さゆり、岩本孝、菊地奈七子、吉田和人、吉邨隆資、久高将和、宮岡速実、宮本誠一郎、牛島義博、橋本正弘、橋本清澄、近藤義孝、君島昌夫、原田恵子、原田太郎、古川弘、五百蔵聡、後藤康夫、後藤修三、光本正伯、工藤芳郎、工藤和彦、高橋賢政、高橋知里、高田みちよ、高畑晃、高木和夫、高野正、高野茂樹、黒田伸一、佐久間博文、佐々木あさ子、佐々木均、佐藤正生、佐藤武視、佐藤里恵、三ツ井政夫、三浦悦子、三浦隆、三重野暁詔、山形達哉、山口敦司、山室文雄、山田昭子、山田洋治郎、山本貴仁、山本明、山本和紀、市原公子、篠原喜運、篠原盛雄、篠原由紀子、柴知子、柴田憲一、柴茂、若本啓二、酒井義弘、酒井敬治、酒井泰和、酒井博子、酒井陽子、住岡昭彦、重政慶三、小坂里香、小山均、小山駿、小山信行、小山朋子、小川次郎、小島規嗣、小島敏雄、小野沢満、小野

島学，小林広喜，小林繁樹，松重和太，上山義之，上明戸正一，植木正勝，新野聡，森山宏一，森山春樹，森本ひろみ，森本秀樹，森本章男，森本陽子，水口玲子，水本孝志，成末雅恵，西村泉，青木雄司，斉藤信，斉藤茂樹，石川壽一，折田一実，川瀬浩，川田裕美，川内博，浅川久子，船橋功，船木睦子，前田伸一，前田聡，村井敏郎，村上賢治，村中政文，村田芳雄，村濱史郎，村濱千栄子，太田達夫，太田知子，大岩憲治，大吉五夫，大吉信子，大沼隆夫，大島順子，滝沢和彦，丹野弥生，丹野弥生，池上武比古，竹丸勝朗，竹林康，中西正和，中村みつ子，中村圭輔，中村洋子，中尾禎志，猪股照榮，辻村正勝，田村元春，田村満，田村友樹，田中均，田中妙実，田中葉子，田中利彦，渡辺央，渡辺喜美恵，渡辺健三，土屋義道，嶋崎太郎，徳田初江，南川弥生，楠木憲一，日比野政彦，日比野政彦，萩原哲也，畑俊一，畠山高，飯塚博文，浜谷武雄，浜谷まり子，富樫快夫，福田稲子，福田佳弘，福田正淑，福田正明，平田英治，平田聡子，平野敏明，片山章，宝田延彦，北川和則，本田行男，妹尾映児，又野淳子，又野芳徳，木庭記代子，野中純，柳町邦光，柳田弘子，柳田和美，有馬宏幸，頼ウメ子，落合幸治，林吉彦，林淳子，鈴木晃，和田祥司，廣田博厚，揉井千代子，齋藤修